

平成18年度第1回時間学研究所運営委員会議事要旨

1. 開催日時 6月5日(月) 9:00～11:00
2. 場 所 第二テレビ会議室
3. 資 料 : 時間学研究所運営委員会委員名簿
: 時間学研究所規則, 時間学研究所運営委員会規則
: やまぐち街なか大学
: 平成18年度時間学研究所申請プロジェクト
: 平成18年度予算

4. 議 事

報告事項

1. 所内会議の立ち上げの活動について

委員長から、時間学研究所専任教員の配属が終了し、内部体制確立のために、所内会議の立ち上げを行い定例的に開催している旨報告があった。

2. 時間学研究所ホームページの新規更新について

委員長から、今までの経緯について説明があり、今後手直しを行い、6月中旬以降に立ち上げたい旨報告があった。

3. ニュースレター発行の件について

委員長から、学内向けをメインに年4回の発行を計画し、学外には、ホームページを利用し広報していく旨報告があった。

4. 18年度の「街なか大学」への参加について

委員長から、資料により本年度も昨年度に引き続き前期は時間学研究所教員を中心として参加することとし、後期については、プロジェクトから協力いただきたい旨報告とお願いがあった。

協議事項

1. 平成18年度時間学研究所プロジェクトについて

委員長から、資料により昨年度からの継続12件、新規申請3件について諮られ、運営委員から、①時間学研究所のプロジェクトの位置づけはどのようなものか、②現在申請されているプロジェクトは多種多様でわかりにくいのもう少しコンパクトにして、時間学をもう少しわかりやすくしてはどうか、③プロジェクトと専任教員の関係をはっきりさせた方が良いのではないか、④時間学研究所の方向性を明らかにした上でプロジェクト等をどのようにするのかを決めた方がよいのではないか、⑤中期目標・中期計画に記載されている内容に併せた形でプロジェクトを選定した方が良いのではないか、との意見がだされ、委員長から規則等により説明の後、次ぎの議題にも関連することではあるが、時間学研究所の運営に関する検討をするためのWGを設置し、その中で検討したい旨発言があった。その際、規則の見直しも含めて検討していきたい旨補足された。

2. 時間学研究所運営委員会について

委員長から、資料により運営委員会委員について説明があり、前の議題にも関連することとなるが、WGを設置し時間学研究所の運営及び時間学研究所のスペース等を含めて検討したい旨発言があり、各委員に意見を求めた。

委員から、吉田地区の総合研究棟のスペースの効率的利用を図るために、専任教員と部門長によりWGを開催し、次回の運営委員会の前にフリーで意見を検討し、運営委員会では了承を行うような運営を行ってはどうかとの意見が出された。

これを受け、委員長から、本日の運営委員会の協議事項を含めてWGを設置し、協議を行うこととしたい旨発言があった。

3. 平成18年度予算及び活動計画について

委員長から資料により説明があり、本年度の活動計画として年1回の研究年報の発行及び活動報告会の開催が提案された。

予算に関しては、RAの経費を含め昨年度の予算の不明な点の改善について、活動計画についてセミナー等を開催し、各部門の活動についてもWGで検討を行うこととした。

4. WGの設置について

委員長から、規則の改正等を含めて各委員から出された意見を基にWGを設置し、本日の協議について検討を行うこととした。

委員からWGの開催にあたっては、COE関係、RAを含む経費関係、中期目標関係の資料を準備し、検討する必要がある旨発言があった。

委員長から、検討事項を早めに審議する必要があるので、日程調整の上、時間学研究所のスペースを見てもらうことも兼ねて、吉田地区で開催する旨発言があり、了承された。